



No. 2025-d007

本紙改訂日（SDS最新版調査日）：
SDS改訂日：

2025年11月17日
2022年1月11日

安全データーシート

製品及び供給者の情報

【製品の情報】

- ・ 製造事業者 油研工業(株)
- ・ 製品名 ダクタイル管継手用滑剤 F／農水・輸出用
- ・ 整理番号 LU0002

【供給者の情報】

- ・ 会社名 株式会社クボタ 阪神工場
- ・ 住所 兵庫県尼崎市大浜町2丁目26番地
- ・ 連絡先 パイプシステム品質保証部 鉄管品質保証課
TEL : 06-6415-2111(工場代表連絡先)

製品の取り扱いは、次頁に続く製造事業者から提供された安全データシートに記載された注意に従って行ってください。

以上

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 ダクタイル管継手用滑剤 F
会社名 油研工業株式会社
住所 大阪府枚方市招提大谷三丁目4-1
担当部門 研究部
電話番号 072-855-1390
FAX番号 072-850-4547
緊急連絡先 072-855-1390
推奨用途及び使用上の制限 ダクタイル管継手用滑剤
整理番号 LU0002

2. 危険有害性の要約

GHS分類

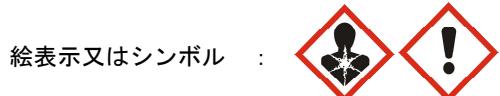
物理化学的危険性 :

爆発物 : 分類できない
可燃性ガス・可燃性/引火性ガス : 区分に該当しない
エアゾール : 区分に該当しない
酸化性ガス : 区分に該当しない
高圧ガス : 区分に該当しない
引火性液体 : 区分に該当しない
可燃性固体 : 分類できない
自己反応性化学品 : 分類できない
自然発火性液体 : 区分に該当しない
自然発火性固体 : 区分に該当しない
自己発熱性化学品 : 分類できない
水反応可燃性化学品 : 区分に該当しない
酸化性液体 : 区分に該当しない
酸化性固体 : 分類できない
有機過酸化物 : 分類できない
金属腐食性化学品 : 分類できない
鈍性化爆発物 : 分類できない

健康に対する有害性 :

急性毒性（経口） : 分類できない
急性毒性（経皮） : 分類できない
急性毒性（吸入：ガス） : 区分に該当しない
急性毒性（吸入：蒸気） : 分類できない
急性毒性（吸入：粉塵・ミスト） : 分類できない

皮膚腐食性・刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 区分 1
生殖毒性・授乳影響	: 分類できない
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	: 区分 3 (気道刺激性、麻酔作用)
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	: 区分 2 (肝臓)
誤えん性有害性	: 区分外
環境に対する有害性 :	
水生環境有害性 短期（急性）	: 分類できない
水生環境有害性 長期（慢性）	: 分類できない
オゾン層への有害性	: 分類できない

GHS ラベル要素

注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 生殖能または胎児への悪影響のおそれ
呼吸器への刺激のおそれ、または、眼気またはめまいのおそれ”
長期にわたる、または反復ばく露による肝臓の障害のおそれ”

注意書き : 【安全対策】使用前に取扱説明書を入手すること。

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること

屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

【救急処置】ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当を受けること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪い時は医師に連絡すること。

気分が悪い時は、医師の診察/手当を受けること。

【保管】

異物の混入や直射日光を避けること。容器を密閉して、換気の良い冷暗所で施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物、容器を国、都道府県の規則に従って、産業廃棄物として処分すること。

3. 組成、成分情報

单一製品・混合物の區別 : 混合物

化学名又は一般名 : 滑剤

成分及び含有量（危険有害性成分のみ記載）

成 分 名	含有率 (%)	官報公示整理番号	C A S 番号
エタノール※	1~10	収載済み	収載済み

※ : 労働安全衛生法 表示対象物 通知対象物

4. 応急措置

皮膚に付着した場合 : 多量の水で洗うこと。

眼に入った場合 : 水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合は外して洗うこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当を受けること。

暴露又は暴露の懸念がある場合 : 医師の診断、手当を受けること。

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

飲み込んだ場合 : 吐かせてから口内をよく洗い、医師の手当を受けること。

気分が悪い場合は、医師の診断、手当を受けること。

5. 火災時の措置

消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。

保護具を着用し、風上から消火する。

消火剤 : 泡、粉末消火剤、水

6. 漏出時の措置

点火源を遠ざけ、スコップなどで空の容器に回収する。ウェスなどで拭き取る。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 使用前に取扱説明書を入手すること。

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

個人用保護具や換気装置を使用し、暴露を避けること。

保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

常温で屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

保管 : 异物の混入や直射日光を避け、密閉して風通しのよい冷暗所に保管すること。

禁水性の物質や酸化剤との接触や同一場所での保管を避けること。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 換気設備、洗浄設備等

管理濃度 :

許容濃度 :

日本産業衛生学会（2006年度版） : 設定されていない

ACGIH（1996年度版） : TWA : 1000 ppm (エタノール)

保護具 :

呼吸用保護具 : 有機溶剤用マスク

保護眼鏡 : 着用が望ましい

保護手袋 : 耐油製手袋着用が望ましい

保護衣 : 耐油性前掛けなど

衛生対策 : この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

取扱い後は、良く手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

外観 : 淡橙色ペースト状

におい : アルコール様臭

融点・凝固点 : データなし

沸点 : データなし

可燃性 : データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : データなし

引火点 : 100°C以上

自然発火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : 9.0 (3%水溶性)

動粘性率 : データなし

溶解性 : 水に易溶

オクタノール／水分配係数 : データなし

蒸気圧 : データなし

比重 : 0.991 (25°C)

相対ガス密度 : データなし

粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

安定性 : 一般的な取扱い・貯蔵においては安定

反応性 : 一般的な取扱い・貯蔵においては安定

禁水性物質や酸化剤との接触を避けること。

11. 有害性情報

(エチルアルコールについて)

急性毒性 経口 : ラットLD50 7060mg/kg

経皮 : データなし

吸入 : ラットLC50 20000ppm/10h

皮膚腐食性／刺激性 : 皮膚 ラビット 400mg開放 症状 軽度 1

ダクタイル管継手用滑剤 F、油研工業株式会社、LU0002、2022年1月11日、5/6
眼に対する重篤な損傷／刺激性 : OECD TG405及びDraize test に従った試験により「moderate」と分類されている。
呼吸器感作性／皮膚感作性

呼吸器感作性	: データなし
皮膚感作性	: 動物試験で有意の皮膚感作性は見られない。
生殖細胞変異原性	: ラット及びマウスにおける優勢致死の報告及びマウス生殖細胞における異数性誘発報告がある。
発がん性	: ACGIHは、主として作業環境での有害性因子としてエタノールをA4（ヒト発がん性に分類できない物質）に分類している。
生殖毒性	: アルコールの習慣的な大量摂取によりヒト胎児に対する奇形その他の悪影響が多数報告されている。
生殖毒性・授乳影響	: データなし
特定標的臓器／全身毒性—単回暴露	: ヒトでエタノールの経口摂取により中枢神経系に影響を与え、頭痛、疲労、集中力を低下させ、急性中毒の場合は死に至ることがある。
特定標的臓器／全身毒性—反復暴露	: ヒトでアルコールの長期大量摂取によりほとんど全ての器官に障害を起こすが最も悪影響を与える標的臓器は肝臓である。障害は脂肪変性に始まり、壊死と纖維化を経て肝硬変に至る。
誤えん性有害性	: データなし

1.2. 環境影響情報

(エチルアルコールについて)

生態毒性	: マスの幼魚 LC50 (24H) 11.2g/L
残留性／分解性	: BOD 理論酸素要求量の40～80%
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

1.3. 廃棄上の注意

自ら処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者などに委託して処理をする。そのままで投棄しないこと。安全な場所で、開放式の焼却炉で少しづつ焼却する。燃焼残渣の埋立て処分には、重金属などの物質が総理府令による基準以下であることを確認しなければならない。

1.4. 輸送上の注意

国際規制

国連分類・国連番号 : 非該当

国内規制

消防法 : 指定可燃物

容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように常温、常圧にて積み込むこと。

直射日光を避けること。

15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）： 第一種、第二種非該当

労働安全衛生法

表示対象物質： 該当（エタノール）

通知対象物質： 該当（エタノール）

毒物劇物取締法： 非該当

消防法： 指定可燃物

化審法： 非該当

水質汚濁防止法： 水素イオン濃度等（水素イオン濃度、BOD及びCOD、浮遊物質量）

海洋汚染防止法： 非該当

下水道法： 非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律： 産業廃棄物（施行令第2条）

16. その他の情報（記載内容の問い合わせ先、引用文献等）

問い合わせ先： 油研工業株式会社 研究部

電話番号 072-855-1390

FAX番号 072-850-4547

製品安全データシートは安全な取扱いを確保する為の参考情報であって、安全の保証を約束するものではありません。取扱う事業者は、これを参考として自らの責任において適切に取扱って下さい。

本データシートの内容は、新しい知見により予告なく変更することがあります。